

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外 Paget 病	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	<b>Radiotherapy for in situ extramammary Paget disease of the vulva</b>	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	P C Q 1 2 - 8	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 ( V )	
	Pubmed ID	12775320	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Dermatolog Treat	
	雑誌 ID		
	巻	14	
	号	2	
	ページ	119-23	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2003 年	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Moreno-Arias GA	Barcelona 大学
	その他著者 1	Conill C	同上
	その他著者 2	Sola-Casas MA	同上
	その他著者 3	Mascaro-Galy JM	同上
	その他著者 4	Grimalt R	同上
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	会陰部原発の非浸潤性 Paget 病の初期治療としての放射線療法の成績を検討する。		
	研究デザイン	症例報告		
	セッティング	Barcelona 大学		
	対象者	76 歳と 92 歳の女性 会陰部原発の非浸潤性 Paget 病 72 歳の女性はステロイド軟膏による治療歴あり		
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)		
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (2)		
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (5)		
	介入 (要因曝露)	放射線療法：40 Gy/20 回 (週 5 回法) 表在 X 線装置 100kV 使用 照射野：視認できる腫瘍から 3 cm マージンをとった範囲		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分	
		1	局所制御	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
		2	臨床経過	1.主要 2.副次 3.その他 (3)
		3		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
		4		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
		5		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
		6		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
		7		1.主要 2.副次 3.その他 ( )
	8		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
	9		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
	10		1.主要 2.副次 3.その他 ( )	
	主な結果	両者とも完全緩解に至り、再発を来していない。(経過観察期間：1～1.5 年)		
	結論	放射線療法は非浸潤性乳房外 Paget 病の根治的治療としての価値がある。		
	備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	鹿間 直人		

レベル V

レビューワーコメント